

綜成苑・綜愛苑・つわぶきが丘苑・T-JOB 苑たより 6月号

統合版第183号



(綜成苑 通所 利用者 作)



つわぶき会カレンダー
令和8年6月から



色とりどりの紫陽花に、梅雨の訪れを感じる季節となりました。

5月14日～15日にかけて開催された親子のつどいには、多くの皆さまが参加され、好天にも恵まれて楽しく過ごすことができました。

これから気温や湿度が高い日が続き、食中毒も発生しやすくなりますが、利用者の皆さまの健康管理には十分注意してまいります。

保護者の皆さま方も、体調管理にお気をつけいただき、健やかに過ごしてください。

—前月の主な出来事—

- ◇ 1日 音楽・模擬店・ゲームイベント 愛ぷらすM（綜愛苑）
- ◇ 7日 入所者集団健診（綜成苑）
- ◇ 14日～15日 和歌山市 親子のつどい（愛知～岐阜方面）
- ◇ 19日 苑外活動 外食（綜成苑通所）
- ◇ 21日 苑外活動 外食・散策（綜愛苑）
- ◇ 23日 開所日（綜成苑通所・綜愛苑通所・つつじが丘苑）
- ◇ 26日 苑外活動 外食・買い物（綜愛苑）

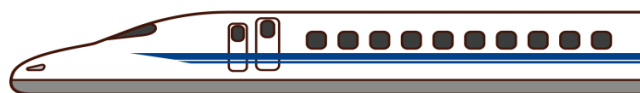
—6月の行事予定—

- 2日 苑外活動 外食・買い物（綜愛苑）
- 3日・8日 親子外出支援（綜成苑）
- 4日 入所者集団健診（綜愛苑）
- 8日 苑外活動 外食（綜愛苑）
- 9日 磯の浦海水浴場 海岸清掃（綜成苑・綜愛苑）
- 11日・17日 苑外活動 りんくうタウン（綜成苑）
- 13日 和歌山市障害児者父母の会 総会（ふれあいセンター）
- 20日 苑外活動 淡路島（GHつつじが丘・GH花笑）
- 24日 苑外活動 イオンモールりんくう泉南（綜成苑）



支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】



親子のつどいでは名古屋と岐阜に行き、「リニア・鉄道館」や「東山動植物園」で楽しまれていました。皆様、普段感じることができない経験を得ることができ、また美味しい食事と温泉でリフレッシュされ、とても充実した二日間を過ごされていました。



【 綜成苑 授産部 】



5月2日、バーベキューを予定していましたが、感染予防対策の観点から中止となり、通常の作業と活動になりました。楽しみにして下さっていた方々からは、残念がる声も多く聞かれましたが、天候にも恵まれた事から少しでも気分よく過ごしていただけたらと、外にビニールシートを敷いて、少し豪華なお弁当やお菓子などを提供させていただきました。

食後はゲームをしたり、ハーブ園まで散歩に出かけたり、皆さん楽しそうに過ごされていました。



【 綜愛苑 更生部 】



5月1日金曜日、GWイベントを開催しました。オープニングイベントでは「おどるポンポコリン」・「つわぶきの花のように」を歌ってオープニングを飾りました。

1階エントランスホール内に模擬店で焼鳥、フランクフルト、かき氷&ドリンク、お好み焼き、お菓子掴み、ストラックアウト等で大いに盛りあがりました。



【 きらめき 】



きらめきでは、今年度からお誕生月に外出支援をおこなっています。パームシティー内の「びっくりドンキー」に出かけてハンバーグランチを楽しみました。

久々の外出だったので、利用者さん並びに保護者様もとても喜んでおられました。



(綜愛苑 生活支援員 船岡 泰三)

【 つつじが丘苑 】



ゴールデンウィーク前の5月1日(金)、日頃から皆さん一生懸命になって授産活動に取り組んでくれているので、余暇活動として毎年恒例のBBQ大会を開催しました。

たくさん食べて飲んで、楽しい時間を過ごしてくれていました。

準備から片づけも職員と利用者の皆さんが一緒に行き、予定時間内に終える事ができました。



【 T-JOB 】



和歌山県教育庁の事業である、出張まなび講座を活用して「楽しく一緒に空手道！」という講座にて空手の出張講座をおこなっていただきました。

前半に空手の基礎の動きを行い、後半は実際にミットを使用した動きを行うなど、普段のプログラムの運動とはまた違った内容となり、皆さん楽しまれていました。今後も T-JOB では出張まなび講座を活用し、よりよい支援を行えるようにしていきます。





6月4日から10日までの1週間は『歯と口の健康週間』の日です。

8020（ハチマル・ニイマル）を目指しましょう！



8020 運動とは、「80 歳になっても自分の歯を 20 本以上保とう」という運動です。

自分の歯が 20 本あれば、ほとんどの食べ物をきちんと噛んで食事をおいしく食べることができ、「食べる楽しみ」「生きる意欲」につながるからです。

8020 を達成した方は、生活の質（QOL）を良好に保ち、社会活動に積極的という調査結果もあります。

もし 8020 を達成できなかった場合も、義歯（入れ歯）などを適切に使用し、口の中の状態を良好に保つことで、歯が 20 本あることと同程度の効果があります。

噛んで食べる力が維持されていると栄養状態も良くなり、よく噛むことで脳が活性化されて認知症予防にもつながります。



歯を失う原因で最も多いのは歯周病です。

食べた後や寝る前の歯磨きといった基本的な習慣のほか、定期的な歯科検診で虫歯や歯周病を早期発見し、正しい歯と口のケアを知ることが大切です。

この機会に、歯や口の健康について考え、虫歯や歯周病予防・早期治療について行動してみませんか？

